

令和6年10月4日

◎加藤議長 皆様お忙しいところお集まりいただきまして、誠にありがとうございました。

本日は最初の委員会でございますので、私が招集をさせていただきました。

決算特別委員会は、公営企業会計に始まり、一般・特別会計まで県政全般にわたって幅広く、また、長期間にわたって審査いただくこととなります。

御承知のとおり、本県の財政力指数は全国の都道府県の中でも厳しい状況でございます。

そうした中、それぞれの事業目的は十分達成をされているのか、無駄な経費の支出や法令等の違反はないかなど、様々な視点で審査を行う必要がございます。それに加えて、審査結果を今後の行財政運営にどう反映させていくかといった検討など、当委員会は大変重要な役割を任されております。皆様方には御苦勞をおかけすると思っておりますが、何とぞよろしくお願いを申し上げます。

簡単でございますが、私からの御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

(担当書記挨拶)

◎書記 本日は初めての委員会でございますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります三石委員にその職務をお願いいたします。

◎三石年長委員 それでは、年長である私が、暫時の間、議事を進めさせていただきます。よろしくお願いたします。

ただいまから委員会を開会します。

(12時32分開会)

◎三石年長委員 直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「選挙」と言う者あり)

◎三石年長委員 投票にせよという発言がありますので、これより委員長の互選を投票によって行います。

お諮りいたします。

投票の方法は単記無記名であります。所定の投票用紙に被選挙人の氏名を記載のうえ、投票願います。そのほかの選挙手続は、全て正副議長選挙の方法によりたいと存じますが御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石年長委員 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

立会人に桑鶴太郎委員、細木良委員を指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石年長委員 御異議なしと認めます。よって、立会人に桑鶴太郎委員、細木良委員を指名いたします。御両人は御了承願います。

それでは、書記に投票用紙を配付させます。

(投票用紙配付)

◎三石年長委員 投票用紙の配付漏れはありませんか。

(なし)

◎三石年長委員 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めます。

(投票箱点検)

◎三石年長委員 異常なしと認めます。

点呼に応じて順次投票願います。

竹内健造委員。桑鶴太郎委員。土森正一委員。下村勝幸委員。畠中拓馬委員。西森美和委員。田所裕介委員。細木良委員。岡田芳秀委員。三石文隆。

投票漏れはありませんか。

(なし)

◎三石年長委員 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

桑鶴太郎委員、細木良委員、立会いを願います。

(開票)

◎三石年長委員 選挙の結果を御報告いたします。

投票総数10票、有効投票10票、無効投票0票。有効投票中、三石文隆委員が8票、岡田芳秀委員が2票。

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。従いまして、私、三石文隆が委員長に当選させていただきました。

◎三石委員長 それでは委員長就任の御挨拶を申し上げます。投票で選ばれました三石でございます。いつの間にやら年長になって、何とかさせていただいておりますけれども、ぜひ皆様方の御協力を得ましてやっていきたいと、このように思っておりますので、どうぞ御協力また御指導のほどお願いいたします。

お諮りいたします。

本日の委員会の今後の日程につきましては、日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。

それではこれより、副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名で」と言う者あり)

◎三石委員長 指名推選にせよという発言がありますので、副委員長の互選の方法につきましては指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。

委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に土森正一委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名をいたしました土森正一委員を副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました土森正一委員が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました土森正一委員に本席から告知します。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎土森副委員長 御指名いただきました土森でございます。三石委員長をしっかりとサポートして、高知県の財政をしっかりと見てまいりたいと思います。どうぞよろしく願います。

◎三石委員長 以上で、副委員長の互選を終わります。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎三石委員長 それでは、私のほうで決定することといたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎三石委員長 これで、委員席は決定をいたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

以上をもって本日の日程は終了いたしました。この際、お諮りいたします。

今後の委員会活動日程の件を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。詳細につきましては、書記に説明をさせます。

◎書記 それでは、決算特別委員会の活動日程案について御説明いたします。

9月定例会において付託されました令和5年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月21日に行い、一般・特別会計については、10月24日から11月11日までの9日間にわたりまして決算審査を行うこととしています。なお、11月5日の日程につきましては、午後1時の開始としております。

その審査を受けまして、11月25日に取りまとめの委員会を行うこととしています。取りまとめが1日で終わらなかった場合は、11月27日に引き続き委員会を予定しております。

以上で説明を終わります。

◎三石委員長 お諮りいたします。

今後の委員会活動日程については、日程案によりたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

なお、細部については、正副委員長に一任願います。

次に、当委員会の県外調査についてお諮りいたします。

当委員会は必要に応じて県外調査を行っておりますが、県外調査の日程が確保できないことから、今年は中止してはどうかと思いますが、いかがいたしましょうか。

(異議なし)

◎三石委員長 それでは、県外調査については中止することと決しました。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了しました。

これで本日の委員会を閉会いたします。

(12時45分閉会)